

機械器具 35 医療用鏡
一般医療機器 内視鏡用軟性把持鉗子 (JMDN コード:35524000)

再使用禁止

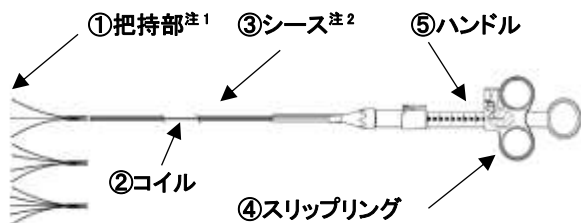
販売名：フルトン ATE 把持鉗子脚型

【禁忌・禁止】

再使用禁止

【形状、構造及び原理等】

1. 各部の名称

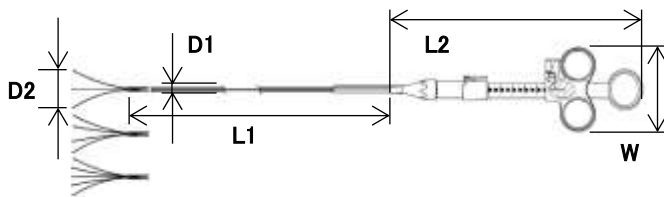


注 1. 把持部は脚の数により三脚、四脚、五脚がある。

注 2. 「③シース」は、「②コイル」を被覆する機能を有する。

2. 仕様

本製品は複数の仕様があり、以下の表の通りとなる。



脚数	D1 外径	D2 開口部 幅	L1 挿入部 長さ	L2 ハンドル 部長さ	W ハンドル幅
3	φ 1.8	30	1600	206	68
			2300		
			2500		
	φ 2.3		1600		
			2300		
			2500		
4	φ 1.8	25	1600		
			2300		
			2500		
	φ 2.3		1600		
			2300		
			2500		
5	φ 1.8	20	1600		
			2300		
			2500		
	φ 2.3		1600		
			2300		
			2500		

3. 主な原材料

ステンレス鋼 (SUS 304)、フッ素樹脂、ABS 樹脂

4. 原理

スリップリングを把持部側に移動させると把持部が開口し、ハンドル側に引くと先端部が閉口する。

【使用目的又は効果】

<使用目的>

本品は、内視鏡とともに使用する器具で、組織又は異物の把持することを目的とする。本品は単回使用である。

【使用方法等】

- 点検
包装を開け、製品に損傷・キックが無い目視にて確認を行う。
- 内視鏡への挿入
① スリップリングを引き、把持部を閉じていることを確認する。
② 内視鏡の鉗子口に本品を挿入させ、本品が内視鏡の視野に入るまでゆっくりと進める。
- 対象物の把持
① 把持する対象物を内視鏡で観察し、本品を必要な長さまで挿入する。
② 本品が正しい位置であることを確認したのち、スリップリングを押し、把持部を開口させる。
③ スリップリングを引き、対象物を把持する。
- 対象物の回収
① 本品の把持部が内視鏡の先端に突き当たるまで、本品を引き抜き、本品を内視鏡と一緒に引き抜く。
② 把持した対象物を把持部から外し、回収する。
- 廃棄(本品は単回使用のため使用後は速やかに以下手順で廃棄する)
① スリップリングを引き、把持部を閉じる。
② 内視鏡から本品を引き抜く。
③ 地方自治体・院内の規定等に従い、適切に廃棄する。

【使用上の注意】

- 重要な基本的注意事項
 - 再使用は行わないこと。[本品は単回使用である。]
 - 過剰な力を加えないこと [本品の破損、食道・胃・十二指腸等に穿孔する可能性がある。]
- 不具合・有害事象
 - 外傷
 - 穿孔
 - 出血

【保管方法及び有効期限等】

<保管方法>

- 高温、多湿、直射日光を避け、清潔な場所で保管すること。
- 保管時は、鋭利な物体との衝突を避け、本品に重量物を置くなど過度な圧力をかけないこと。
- 温度：-10～45℃

・ 相対湿度：80%未満
<有効期限>
製造より2年。

【包装】

1 個入/1 包装

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者： 日本アッシュ株式会社
住 所： 東京都八王子市横山町 3-6
八王子横山町 JE ビル
電 話 番 号： 042-648-5350
製 造 業 者： 江蘇省エーティーイーメディカルテクノロジー（中国）